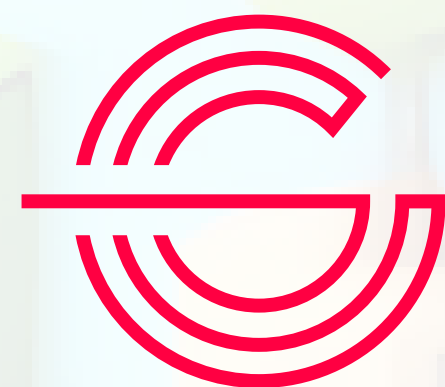


Q&A



グローバル共創科について

改編の目的は何ですか

1. スクールミッションの遂行
市立伊丹高等学校のスクールミッション
(1) 自ら考え、自ら判断し、主体的に行動できる人材の育成
(2) 新たな課題の発見や解決に挑むことができる人材の育成
(3) 多様な人々と協働し、地域社会や国際社会に貢献できる人材の育成
2. グローバル・コミュニケーション(GC)コースの進化
3. 世界の多様な人々や進化するAIと共創するために、「新時代に対応した学び」に挑戦

どのような中学生が向いていますか

別紙のグローバル共創科のアドミッションポリシーをご覧ください。何事にもワクワク、前向きに取り組める向上心のある生徒はどこまでも伸びるでしょう。逆に、すぐに面倒くさがってしまう生徒には向いていないかもしれません。グローバル共創科はあなたの向上心を全力でサポートします。

どのような生徒を育てようとしているのですか

世界や社会で関わる人々とながかり、共に成長し、共に未来を創ることができるグローバル人材の育成を目指しています。別紙のグローバル共創科のグラデュエーションポリシーをご覧ください。

どのような資質・能力を育てようとしているのですか

独自の探究プログラムを通じて、以下の資質・能力の育成を目指しています。

1. 実用的英語能力: 自信をもって英語を使える能力
2. 国際感覚: 異文化に柔軟に対応できる能力
3. 主体性(革新力): 新たなアイデアを創出する能力
4. 伝達力(伝える力): 相手に適切に伝える能力



兵庫県内にグローバル共創科を設置する高校はありますか

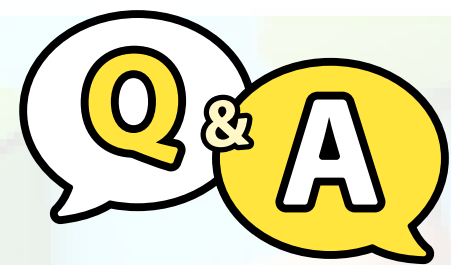
グローバル共創科はありませんが、本学科は普通科のひとつで「学際領域に関する学科」です。県立高校では、「文理探究科」という名称で統一されているので、それらと比較してみてください。どの学校の探究プログラムもとても興味深いです。

他の学際領域に関する学科との違いは何ですか

グローバル共創科では、GCコースで培ってきた英語能力の向上や国際感覚の育成と学際的な探究学習を組み合わせた独自の探究プログラムを実施します。また、多様な課外活動にも取り組み、オンリーワンの学びを提供します。ポスターや概要動画で、他校とは違うグローバル共創科の雰囲気が少しでも伝わればと思います。

令和7年度からスタートするのですか

令和4年度からGCコースの生徒とともに先行的に探究学習に取り組んできました。令和6年度から関西大学との連携を開始し、令和7年度からグローバル共創科独自の教育課程に改編します。



グローバル共創科の学びについて

グローバル共創科の軸は何ですか

GCコースの軸は「英語」でしたが、グローバル共創科は学際的な探究学習を軸としています。外部機関や海外の高校生とつながりながら、学際的な探究学習に取り組めます。

学際とはどういうものですか

国と国にまたがることを「国際」と言うように、異なる学問分野にまたがって関わっていることを「学際」と言います。社会が多様化していく中で、とても重要な視点です。学びと学びをつなげます。

探究学習とはどういうものですか

生徒自らが課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりして、自らの考えを発表する学習活動のことです。調べた内容を発表する調べ学習とは異なります。

どのような探究学習に取り組めますか

グローバル共創科独自の探究プログラムでは、短・中期で様々なプロジェクトに取り組めます。特に、新しいアイデアを創出すること(主体性・革新力)と適切に相手に伝えること(伝達力・伝える力)にこだわります。

独自の教育課程とはどういうものですか

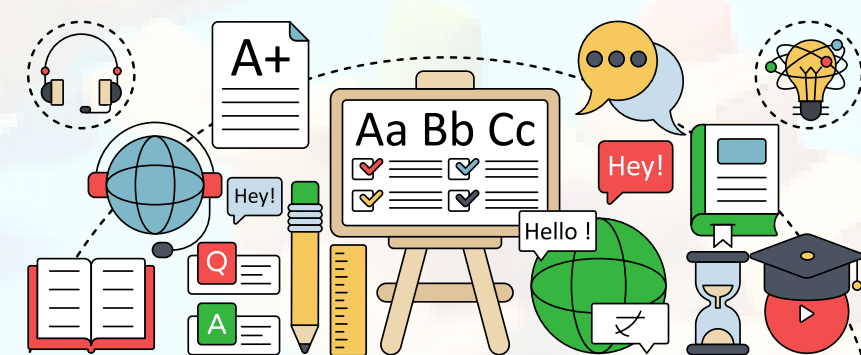
グローバル共創科では、教科・科目における学際的な探究学習に取り組むため、2学年において国語、数学、世界史を文系・理系の生徒が共に学ぶ教育課程に改編します。また、新たに探究学習に取り組む学校設定教科として、「共創」を設置し、複数の教科の教員が探究学習を指導します。詳しくは、HP等に掲載の「教育課程表」を参照してください。

生徒は探究学習に前向きに取り組んでいますか

入学当初は何をすれば良いのか戸惑う生徒が多いですが、徐々に上手にモヤモヤと付き合えるようになっていきます。グラフィックデザインアプリを活用したり、クラスメイトとアイデアを共有したりしながら、探究の楽しさを発見していきます。学校説明会で生徒がご紹介します。

授業だけで探究学習に取り組むのですか

いいえ。授業だけでなく、GCCジョイント、海外探究交流、GCCキャンプ、京都探究フィールドワーク等、多様な課外活動に取り組みながら、探究学習を進めます。詳細は学校説明会でご紹介します。



グローバル共創科の英語学習について

英語は探究学習とどのように関わりますか

グローバル共創科では、これまで以上に英語をツールとして扱い、実用的英語力を育成します。オンラインで海外の高校生と交流し、探究の調査や発表を行います。また、普段の探究の授業でも、ALT(外国語指導助手)が生徒をサポートします。1年次と2年次の最後には、自らの探究成果を英語にて発表します。現在、海外修学旅行でも独自の探究プログラムを計画中です。

英語力を伸ばす取組はありますか

現在、GCコースの生徒を対象に、海外の高校生とのオンライン・対面交流や昼休みにALTとの英会話等を実施しています。グローバル共創科でもこれらの取組を継続し、伊丹と世界をつなぎます。なお、全校生を対象に、オーストラリア語学研修を実施したり、実用英語検定を学校で受検したりしています。

グローバル共創科の外部機関との連携について

連携とはどのようなことですか

1回だけ特別講演をするのではなく、「年間で5回以上、探究の授業に関わることを連携と定義しています。外部機関と育成を目指す資質・能力を共有しながら、大人と高校生が共に学び合っています。

どのような外部機関と連携するのですか

令和6年度は関西大学、兵庫県国際交流協会、株式会社マネイク、ANAビジネスソリューション株式会社、株式会社With The World、伊丹市立こども文化科学館の6団体と連携する予定です。学校と社会をつなげます。

関西大学とはどのように連携していますか

パイロット校協定を締結している関西大学の山田剛史教授に共創アドバイザーを委嘱し、グローバル共創科のワクワクする学びを共に創っています。また、関西大学の学生が共創アカンパニストとして、グローバル共創科の生徒の探究学習の補助にあたります。

グローバル共創科と普通科の違いについて

普通科との違いは何ですか

1. 独自の探究プログラムに取り組みます。
2. 教科・科目の授業においても、学際的な探究学習に取り組みます。
3. 教育課程が異なるため、クラス替えがありません。
4. 1、2年次には、1単位ずつ多くなるため、金曜日も7限があります。(普通科は火曜日・木曜日のみ)
5. 3年間で6単位の探究学習に取り組みます。(普通科は3年間で3単位)
6. 発展的な英語学習に取り組みます。

※グローバル共創科の先進的な取組を少しずつ普通科にも普及させていくことが長期ビジョンです。

普通科の生徒との交流はありますか

部活動や委員会活動等で普通科や商業科の生徒と関わります。授業でも、1年次は体育や芸術、2年次は理科、体育、芸術等の授業を普通科の生徒と一緒に受けます。3年次には、選択科目も増えて、多くの授業で普通科の生徒と一緒に学ぶことになります。

部活動には入れますか

もちろん、入れます。自分の希望する部活動に入り、全力を尽くしてください！

入学者選抜の方法はどうなりますか

定員は40名で、2月の推薦入試で全定員を募集します。実施方法は面接、適性検査及び小論文(作文)等です。実施方法の詳細は、生徒募集要項で公表します。



グローバル共創科とGCコースの違いについて

GCコースとの違いは何ですか

グローバル共創科は、急速な時代の変化に対応するため、GCコースを進化させた学科です。これまでの「英語」を軸とした学びから「学際的な探究学習」を軸とした学びに変わっています。GCコースでは、令和4年度から先行的な取組を行ってきました。詳しくはHPに掲載の資料を参照してください。

- ・令和4年度:「英語探究」を開講し、外部の専門家と連携し、独自の探究プログラムに取り組んでいます。
- ・令和5年度:「京都探究フィールドワーク」「GC Camp」など、英語をツールとする取組に変更しました。
- ・令和6年度:関西大学を含む外部専門機関5団体と連携します。
- ・令和7年度:文理融合型の教育課程に改編し、学校設定科目「共創」を設置します。

グローバル共創科の進路について

大学進学に対応していますか

もちろん対応しています。国公立大学をはじめとした志望大学への進学をサポートする体制は全く変わりません。AIが進化する社会では、大学も企業も思考力・判断力の高い人物を求めており、大学入学共通テストもこれらの力が不可欠となっています。探究学習と教科の学習が両輪となり、生徒の思考力・判断力を育成します。

グローバル共創科は文系ですか、理系ですか

文系にも理系にも進学できることが大きな特長です。発展的な英語学習に取り組めますが、決して英語コースではありません。

卒業後、どのような学部に進学できますか

理系では理学・工学・農学・看護学・栄養学・薬学など、文系では経済学・商学・法学・文学・教育学・社会学など、文系・理系ともにあらゆる分野に進学することができます。

どのように進路を選択しますか

グローバル共創科の生徒は、社会や世界とつながりながら探究学習に取り組み、文系、理系の分野を横断的に学ぶことができます。そのため、単に大学の名前だけで選択するのではなく、より広い視点で自らの未来について考え、志のある進路を選択することを想定しています。

探究成果だけで大学受験を受けられますか

大学入試改革により高校時代の主体的な取組が高く評価され、入試において探究活動実績が有利に働くこともあります。特に、推薦入試を活用して国公立大学に進学する生徒が増えることを想定しています。しかし、まだまだ一般入試では学力で判定されるため、基礎的な学力を定着させるための日々の学習は不可欠です。

大学進学がゴールですか

グローバル共創科では、グローバル化が進み、AIが進化する未来を見据えて、世界の人々と共につながりながら新しい社会を創ることができる人材の育成を目指しています。グローバル共創科で培う資質・能力が未来の社会で大きな武器になると強く信じています。

GLOBAL CO-CREATION

